

## 四街道駅北口広場再整備計画(案)にかかるパブリックコメントにおける意見の概要と市の考え方

意見提出者数 3人  
意見件数 12件  
(うち北口広場以外の意見3件)

表中の「区分」 ○：意見の全部または一部を四街道駅北口広場再整備計画に反映するもの  
□：意見を四街道駅北口広場再整備計画に反映しないもの

### 1. 四街道駅北口広場再整備計画(案)に関する意見

NO.	意見概要	市の考え方	区分
1	バリアフリー設備、特に点字ブロックについて事前に当事者団体の意見をヒアリングしてほしい。	既に計画作成において、盲学校及び視覚障害者協会とヒアリングを行っておりますが、再度実施設計において詳細な協議を行ってまいります。	○
2	エレベーター設置にあたっては、点字ブロックによる誘導、音声案内に留意してほしい。	視覚障害者の方が安心して使えるように検討します。	○
3	駅前の再整備の際に地下埋設物への影響も考えられる為、計画着手前に各地下埋設物管理者と打合せを行う機会を設けて頂ければと思います。	設計の段階で、各占用者と協議を行います。	○

NO.	意見概要	市の考え方	区分
4	<p>経費は総額 5 億円、うちエレベーター1 基につき 3000 万円（計 9000 万円）、デッキ 1 億 9000 万円は余りにも税の浪費であります。人口減少やら地方都市消滅やらと危惧されていますので、これは中止してください。また、利便性と景観上からも不要です。その代わりに、構内の速度制限を明示して、横断歩道を設けてください。点滅信号、横断歩道の浮上して見える塗装等の工夫。</p>	<p>本計画案は、有効な使われ方がされていない広場中央部分を活用して、バスバース、一般車乗降所、タクシープールを計画しております。このため、バス利用者や一般車利用者の駅までの動線は、横断歩道などの平面交差では危険であり、また横断歩道部に信号を設置しますと渋滞の原因になります。以上のことから、歩行者デッキを計画したものであります。</p> <p>また、エレベーターにつきましては高齢者などの利便性や安全性を考慮して計画しております。</p>	□
5	<p>バスバースは、全体で 6～7 台分必要と思われます。現在の千葉行のところ、草野車庫行と羽田行等が重なることがあります。</p>	<p>本再整備は、現在の駅前広場 4900 m<sup>2</sup>の中で計画しております。計画作成に当たっては必要数をバス事業者と協議しておりますが、方向別の配置については今後協議してまいります。</p>	□
6	<p>バス停の屋根は、可動式にしていただけたらと思います。</p>	<p>可動式については、費用対効果の観点から不可能です。</p>	□
7	<p>ベンチの腰掛部は、スチールではなく当たりが柔らかく温かい素材にしてください。</p>	<p>検討してまいります。</p>	○

NO.	意見概要	市の考え方	区分
8	現在のバス4番乗り場辺りは、車両の停車で二重三重になることがあります。救急車や消防車が来ることもあり、そういう時はバスが入れません。駅正面のバスバースとバスバースの間にそれらの車に対応できるスペースを設けてください。	救急車や消防車は、緊急車両なので有事の際は空きスペースに停車します。中央部分に一般車乗降所を設けていますので、現在のような二重三重の停車はなくなると考えます。 また、バスバースの配置もバスの軌跡を考慮して決めていますので、バスバースの間にスペースは設けられません。	□
9	現在のタクシープールは、南口広場ができたこともあってゆとりがあります。(原案図面では何台分なのかわかりませんが)	タクシープールは、タクシー事業者と協議を行ない8台分としています。(現行約17台)	○

## 2. 北口広場以外の意見

※以下は、計画(案)に直接関係するものではないので市の考え方は示していません。

NO.	意見概要
10	南口にもエレベーターを設けてください。日中は、エスカレーターの点検が多くて、カートを持つての階段の上り下りは大変です。
11	南口のタクシープールは白線をちょっと工夫して4台分位とし、一般車の送迎用レーンを増設してください。カーブの所に車が停まっていて、バス運行の邪魔になっているのをしばしば見かけます。
12	南口広場のベンチが固くて、冷たくて、バス乗降口とは反対向きで用をなしていません。椅子に座ってバス待ちができるようにしてください。